

# 資料編

## (1) 用語解説

### ■ ※1 用途地域

目指すべき市街地像に応じて住宅地、商業地、工業地などの用途別に分類される12種類の都市計画の総称。地域毎に定められる。

### ■ ※2 土地区画整理事業

都市計画区域内でエリアを区切り、そのエリア内で公共施設（道路、公園、下水道等）の整備改善や、宅地の利用増進を図る事業。

### ■ ※3 都市再開発の方針

昭和55年に改正された都市再開発法に基づき、市街地の再開発の長期的かつ総合的なマスタープラン。人口集中の著しい政令で定める大都市を含む都市計画区域の市街地では定めるように努めるとされている。都市計画には、計画的な再開発が必要な市街地（1号市街地）の再開発の目標及び方針、特に一体的かつ総合的に市街地の再開発を促進すべき再開発促進地区（二号地区又は二項地区）及び当該地区の整備又は開発の計画の概要を定める。

### ■ ※4 道路交通センサス

道路交通センサス（全国道路・街路交通情勢調査）は、道路が現在どのように使われているか、道路整備の現状はどのようになっているのか等について全国規模で調査することにより、将来における道路交通計画を策定するための基礎資料を得ることを目的として実施している。調査内容は、自動車はどこからどこへ移動しているのかを調べる「OD調査」と道路の交通状況や施設状況を把握する「一般交通量調査」であり、一般交通量調査は原則として一般都道府県道以上の全路線を対象に、道路状況調査、交通量調査及び旅行速度調査を実施するものである。

### ■ ※5 自転車通行空間

自転車の通行空間は、連続性と安全性を確保するために、自動車とは分離又は共存的な道路構造とし、歩行者と自転車も状況に応じて分離する。

### ■ ※6 交通結節点

鉄道の乗継駅、道路のインターチェンジ、自動車から徒歩やそのほか交通機関に乗り換えるための停車・駐車施設・鉄道やバスなどの乗換えが行われる駅前広場のように交通動線が集中的に結節する箇所をいう。

- ※7 自動運転車両  
人間による操作を必要とせず自立走行する車両のこと
- ※8 シェアリング  
ものや場所などを複数人で共有すること。近年ではシェアサイクルなどが普及している。
- ※9 BRT  
Bus Rapid Transitの略。連節バス、ICカードシステム、道路改良等により、路面電車と比較して遜色のない輸送力と機能を有し、かつ、柔軟性を兼ね備えたバスをベースとした都市交通システムを指す。
- ※10 LRT  
Light Rail Transitの略。主に車両、運行システムの高級化・高度化を図った路面電車施設全体の都市交通システムを指す。
- ※11 ウォークابل  
居心地が良く、歩きたくなるまちの様子。通行やアクセスのための従来の歩行空間に加え、歩行者の滞留やにぎわい空間の創出を目的とした新たな制度や取組が区外各所で進行している。

### 江東区道路網整備計画

令和4年3月発行

発行者 江東区土木部道路課計画担当  
135-8383 東京都江東区東陽 4-11-28

電話 03-3647-9111（代表）  
03-3647-9346（直通）

FAX 03-3647-2126

e-mail roadkeikaku-tan@city.koto.lg.jp